

令和4年5月10日

報道機関各位

吉川市政策室主幹

新型コロナウイルスワクチンの接種誤りの発生について

市内の接種実施医療機関において6歳の児童に誤って大人用のワクチンを接種する事例が発生しました。

状況及び対応については以下のとおりです。

概要

発生日 5月7日

発生場所 市内医療機関

(12歳以上用のファイザー社製ワクチンの接種のみ実施)

被接種者 6歳の児童(1回目を前住所地で接種した転入者)

被接種者の状況

接種後、発熱等の症状が現れたことから接種医療機関に連絡し、医師の指示により薬を服用しました。現在は接種部位の痛みを除き落ち着いている状況です。

原因

- 市外からの転入者については、前住所地で接種した1回目ワクチンの種類及び接種日を予約システムに入力し、それに応じた2回目の予約を可能としているが、本件においては、1回目を小児用ファイザーと登録すべきところを誤って市職員が大人用ファイザーと登録してしまったことによる。
- 医療機関における外来窓口及び予診時における年齢確認の不徹底。

対応

発覚後、ただちに当該医療機関が保護者に連絡し、対応を説明するとともに、健康状態の確認を行っております。市からも接種誤りが発生した経緯を説明するとともに謝罪しました。また、万一に備えて当該医療機関により経過観察を行っております。

再発防止について

予約システムへの登録時に二重確認を行うとともに、市内の新型コロナウイルスワクチン接種実施医療機関に対して改めて対象年齢や接種間隔の確認の徹底を通知しました。

この件に関するお問合せ先

- お問合せ：健康長寿部 健康増進課 ☎048・982・9803